

B-3 次の記述は、フェージングの軽減方法について述べたものである。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

(1) フェージングを軽減する方法には、受信電界強度の変動分を補償するために電話(A3E)受信機に ア回路を設けたり、  
電信(A1A)受信機の検波回路の次にリミタ回路を設けて、検波された電信波形の イを揃えるなどの方法がある。

(2) ダイバーシティによる軽減方法も有効である。 ウ ダイバーシティは、一般に、受信アンテナを数波長以上離れた場所  
に設置して、その受信信号の出力を合成又は切り替える方法である。

また、一般に、 エ ダイバーシティは、同一送信点から二つ以上の周波数で同時送信し、受信信号の出力を合成又は切  
り替える方法である。

同一周波数を、例えば垂直偏波と水平偏波の二つのアンテナにより受信し、それぞれの出力を合成又は切り替えて使用する

オ ダイバーシティという方法も用いられている。

- |      |        |      |       |        |
|------|--------|------|-------|--------|
| 1 同期 | 2 スキップ | 3 振幅 | 4 空間  | 5 AFC  |
| 6 干渉 | 7 偏波   | 8 位相 | 9 周波数 | 10 AGC |

AGC

空間

抑制

周波数

偏波

ア10イ3ウ4エ9オ7